令和6年度事業報告

重点事業

- 1 看護職確保・定着促進と人材育成
- 2 全世代型地域包括ケア実現のための看護提供体制の充実
- 3 健康危機に対応する人材育成
- 4 県協会と地区支部の連携強化、広報活動の強化

・ 二重下線は重点事業、下線は新規事業、[] は事業費(決算)(単位:千円)

継続教育等看護の質の向上に関する事業<1-1(1)(2)(5)>

(注)事業名の横に表示している〈 >内番号は、公益認定を受けた際の事業の構成番号を示している。(以下同じ)

1. 継続教育等看護の質の向上に関する事業

1)教育研修事業(教育研修分類1~4)

[27, 820]

*1~8 を付記した事業の詳細は、IV「看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業」に別掲。

(1)分類1:専門職としての活動の基盤となる研修

· 教育委員会実施 : 54回 受講者: 5,983名 · 新人看護職員研修運営委員会実施 : 12回 受講者: 3,040名 · 医療安全推進委員会実施*1 : 3回 受講者:206名 · 感染管理委員会実施*2 : 2回 受講者:163名 ·保健師·助産師職能委員会実施*3 受講者:40名 : 1回 看護師職能委員会 I 実施*4 : 3回 受講者:127名 看護師職能委員会Ⅱ実施*5 : 2回 受講者:123名

(2)分類2:看護・医療政策に関する研修

教育委員会実施 : 1回 受講者: 73名

(3)分類3:人材育成や教育支援を行う者を対象として研修

教育委員会実施 : 4回 受講者: 313名

・新人看護職員研修運営委員会実施 : 2回 受講者:158名(県委託研修を除く。)・医療安全推進委員会実施*6 : 1回 受講者:49名(日看協委託研修を除く。)

・感染管理委員会実施*7
 ・助産師職能委員会実施*8
 ・実習指導者フォローアップ
 ・1回 受講者:40名
 受講者:76名
 受講者:42名

(4)分類4:看護管理者を対象とした研修

教育委員会実施 : 17回 受講者: 1,573名

2)教育研修事業(教育研修分類5)

[65, 175]

(1) 資格認定教育

①認定看護管理者教育課程(認定看護管理者教育運営委員会)

[1]ファーストレベル

(1)第 41 回ファーストレベル教育課程 6月5日~8月8日(21日間) 受講者 70名 修了者 70名 (2)第 42 回ファーストレベル教育課程 10月3日~12月13日(21日間) 受講者 68名 修了者 67名 [2] セカンドレベル

(1)第 25 回セカンドレベル教育課程 9月 3日~12月 18日 (33 日間) 受講者 46 名 修了者 41 名 (2)第 24回(令和 5 年度)認定看護管理者教育課程セカンドレベル

•看護管理実践報告会 令和7年1月18日 出席者40名 •看護管理実践報告集 令和7年2月発刊 [3]サードレベル

(1)第 14 回サードレベル教育課程 7月 4日~10月 4日(32 日間) 受講者 31 名 修了者 30 名 (2)認定看護管理審査受験対策として修了者と現受講者との意見交流会 9月 7日 出席者 34 名

- (3)第12回(令和4年度)認定看護管理者教育課程サードレベル
- ・看護管理実践報告会 11月9日 出席者26名 ・看護管理実践報告集 12月発刊
- [4]学会参加 日本看護管理学会 8月23日~8月24日 参加者3名
- ②認定看護師教育課程
 - 皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程
 - [1]第16回皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程 5月8日~12月5日 受講者22名 修了者18名
 - [2]フォローアップ研修 認定看護師審査に準ずる模擬試験4回
 - [3] 学会参加 日本創傷・オストミー・失禁学会 5月25日~5月26日 参加者2名 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 令和7年2月7日~2月8日 参加者2名
 - [4]認定看護管理者教育機関連絡会(日本看護協会) 日程:9月5日 出席者2名(WEB)

3) 看護管理者連携事業(教育研修部所管)

[248]

看護管理者が共に学びを深める会

第3回「看護にとっての診療報酬・介護報酬改定の意味を知ろう」7月13日 参加者44名

第4回「看護補助者の確保と定着に向けて」12月14日 参加者31名

4)教育研修事業 福岡県主催委託·補助事業(教育研修部研修)

[45, 395]

- (1)新人看護職員研修(新人看護職員研修運営委員会)
 - ①研修責任者研修(県委託):eラーニング研修3時間、集合研修4日間
 - 8月19日~令和7年2月5日 受講者60名 修了者60名
 - ②教育担当者研修(県補助): e ラーニング研修3時間、集合研修4日間(2回)
 - 7月1日~令和7年2月4日 受講者158名 修了者155名
 - ③実地指導者研修(県委託):eラーニング研修3時間、集合研修3日間(3回)
 - 9月2日~令和7年2月26日 受講者232名 修了者218名
 - ④新人看護職員多施設集合研修(県補助)

[1]オンデマンド研修(配信期間:6月4日~12月18日)

・「感染予防の基礎知識」 受講者 263 名

・「看護に活かすフィジカルアセスメント I ~呼吸・腹部~」 受講者 443 名

・「看護に活かすフィジカルアセスメントⅡ~循環・脳神経系~」受講者 428 名

・「基礎から学ぶ酸素療法」

受講者 331 名

・「基礎から学ぶ医療安全」

受講者 311 名

・「基礎から学ぶ褥瘡予防」

受講者 295 名

[2]集合研修

- ・「フレッシュナースセミナー~看護職員として必要な基本姿勢と態度~」(2回) 5月25日、6月15日 受講者666名
- ・「今を乗り切ろう!~入職6ヶ月を振り返って~(4回)
 - 9月5日、9月11日、9月18日、9月25日 受講者303名
- ⑤新人看護職員研修アドバイザー派遣事業(県補助)
 - 4月~令和7年3月 対象施設:4施設
 - 東筑病院:派遣回数3回(施設訪問1回、協会会場面談2回)
 - 八媛病院:派遣回数3回(施設訪問1回、協会会場面談2回)
 - 戸畑共立病院:派遣回数4回(施設訪問2回、協会会場面談2回)
 - 栄光病院:派遣回数5回(施設訪問3回、協会会場面談2回)
- (2)福岡県看護実習指導者講習会(県委託)
 - ①福岡県看護実習指導者講習会 8月30日~12月25日 受講者82名 修了者82名
 - ②福岡県特定分野看護実習指導者講習会 7月19日~7月30日 受講者16名 修了者14名
 - ・演習用 DVD 作成 4 領域(5 場面)
- (3) 福岡県看護職員認知症対応力向上研修(県委託) 12月17日~12月20日 受講者117名 修了者115名

2. 普及啓発に関する事業

1) 普及啓発事業 [17, 541]

- (1) 広報出版委員会事業
 - ・<u>機関紙「よかナースふくおか」</u>年4回発行(1回約41,500~43,000部)
- (2)協会ホームページによる情報発信、運用管理
 - ・リニューアル(研修 PR サイト「私にピッタリの研修を探そう!」、在宅(地域)、職員採用情報)
 - ・既存コンテンツの改修(研修、お知らせ information、ナースセンター)
 - ・会員特典ページの PR 強化
 - ・随時情報発信(お知らせ information、フォトレポート等)
 - ・フォトレポート及び電子ブック活用促進による協会 PR の強化
 - ・電子ブックの導入
 - ・AI 相談窓口(チャットボット)の設計、テスト稼働
- (3) 教育研修計画発行(50,000部)

2) 図書室運営事業 [1,349]

- (1) 図書検討会 2回
- (2) 蔵書管理
- ・蔵書 6,611 冊(新規購入 102 冊、寄贈 15 冊、除籍 456 冊)
- · 図書室利用者:長期受講者貸出 1,346 冊、長期受講者外利用 36名、医中誌検索回数 1,216回
- ・蔵書の登録及び資産管理・蔵書の選定、購入、受入等蔵書管理・蔵書点検 1回
- (3) 文献閲覧、複写(県学会文献複写申込10件)、貸出、検索サポート(利用者支援)、近隣大学図書館利用申請

Ⅱ 看護職確保・定着等に関する事業〈1-2〉

1. 看護職確保・定着等に関する事業

1)ナースセンター・サテライト事業(県委託)

[82, 888]

- (1)看護職員無料職業紹介事業
 - ①看護職員就業相談及び就労斡旋
 - ・相談 福岡県ナースセンター(ナースプラザ福岡)、サテライト(福岡・北九州・筑豊・筑後) 月〜金曜日(年末年始・土日祝除く)
 - ・相談件数(来所、その他相談) 17,953件(求職相談 11,567件、求人相談 6,386件)
 うち来所相談件数 526件(求職者 429名、求人施設 97 施設)
 - 就職件数 961 件
 - ・日本看護協会主催会議への参加

ナースセンター事業担当者会議 5月21日 参加者13名

都道府県看護協会看護労働担当者会議 7月18日 参加者2名

ナースセンター事業担当者情報交換会 7月24日、9月12日、11月28日、令和7年1月29日 参加者13名

・他団体主催会議への参加

福祉分野人材確保対策推進協議会(福岡市) 6月7日 参加者2名 ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議(福岡市) 6月7日 参加者2名 福岡県看護職員確保対策協議会(福岡県) 10月17日、令和7年3月4日 参加者2名

・就労相談支援員及び役職員の研修への参加

[1]日本看護協会主催

- ・キャリアコンサルティング研修(動画) 受講期間 5月1日~8月30日 参加者 6名
- ・情報セキュリティ研修(e ラーニング) 受講期間 5月1日~8月30日 参加者 13名 [2] その他
- ・柔軟な働き方導入促進セミナー(福岡県) 12月5日 参加者9名
- ・看護管理者が共に学びを深める会(福岡県看護協会) 12月14日 参加者8名
- ・職業紹介責任者講習会 参加者3名

- ②病院等訪問巡回相談 相談件数(就労・斡旋) 269件 その他の訪問件数(制度周知、広報・啓発、連絡調整等) 293件
- ③復職支援のための施設見学事業 見学件数 154件 見学対象者 110名(うち就職者 70名)
- ④ナースセンター・ハローワーク連携事業
- ・再就業移動相談(看護のお仕事出張相談) 5月~令和7年3月 実施115回

相談者 276 名、就職者 128 名/求人施設 1 施設

福岡地区 43 回 ・北九州地区 22 回 ・筑豊地区 22 回 ・筑後地区 28 回

会場 ハローワーク(福岡中央、福岡東、福岡南、福岡西、小倉、八幡、行橋、飯塚、直方、田川、朝倉、 大牟田、久留米、八女)

- ・支援対象の求職者及び求人に関する情報の共有 63名(就職者39名)
- 講師派遣

福岡労働局主催「令和6年度下期雇用管理改善研修」 11月14日 就労相談支援員1名

- (2)看護職等の離職時届出に関すること
 - ①看護職等の届出制度の普及啓発(広報活動)
 - ・届出制度案内 県内医療機関等 約6,700件 ・届出セット配布 2,990部
 - ②届出した看護師等への就職に関する情報提供
 - ・ナースセンター・サテライト事業、移動相談、復職支援研修等案内
 - ・届け出数 855 名、NCCS 登録数 393 名、登録率 46.0%
- (3)潜在看護職員実態把握調查(9月)
 - ・対象者:「ナースセンター」登録者で求職活動をしている看護職 1,474名
- (4)就労相談員連絡会 12回
- (5) 就労相談員等研修 12月5日 参加者9名
- (6)ナースセンター事業の広報
 - ①「ナースセンターだより」の発行 年2回(4月、令和7年3月) 8,500部/1回 配布先:県内医療機関、ハローワーク等6,700か所、求職者等
 - ②協会機関紙「よかナースふくおか」にナースセンター事業の案内を掲載 年4回
 - ③福岡県ナースセンターホームページでの情報発信
 - ④ 県及び市町村広報紙に掲載
 - ⑤ウェブ広告の配信(4月~令和7年2月)
 - ⑥PRグッズの配布
- (7)看護補助者の確保・定着推進事業(日本看護協会委託)
 - ①看護補助者の仕事に関する周知・広報活動
 - ②仕事説明(ハローワーク小倉主催の説明会において) 12月16日
 - ③ナースセンターによる看護補助者の就業に向けた研修(オンデマンド研修) 参加者 11 名

2) 看護職員確保・定着推進事業等

[7, 906]

(1)看護職員復職研修事業(県委託)

対象:福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職

①「潜在看護職のための再就職支援セミナー」 看護力再開発講習会

1回目:9月10日~10月9日 施設見学実習1日もしくは2日

受講者6名 公開講座10月9日 受講者3名

2回目: 令和7年1月17日~2月18日 施設見学実習1日もしくは2日 受講者9名

会場:ナースプラザ福岡、見学実習施設(病院・介護保険施設等 研修2日目)

②「再就職のための看護技術セミナー(採血・注射編)」

6月~令和7年2月(原則月1回) 年12回 受講者143名

会場:ナースプラザ福岡8回、サテライト施設(福岡・北九州・筑後) 各1回、ハローワーク飯塚1回

- ③「再就職のための看護技術セミナー(喀痰吸引編)」
 - 9月19日、12月6日、令和7年3月4日 受講者32名

会場:ナースプラザ福岡

④「再就職のための看護技術セミナー(看護現場で活かせる感染対策編)

7月9日、11月12日、令和7年2月19日 受講者25名

会場:ナースプラザ福岡

- (2)看護職の働き方改革に関すること
 - ①看護職の働き方改革の好事例把握およびその周知(社会経済福祉委員会)
 - ・「看護業務の改善事例報告集」の作成(デジタルブック)
 - ・ 県内医療機関(会員施設)363 施設への案内チラシ配布
 - ②働き方改革に関する周知 冊子の配布
 - ・看護職のワーク・ライフ・バランス推進ガイドブック福岡県版の配布
 - ・労働安全衛生ガイドライン冊子(日本看護協会発行)の配布
- (3)看護現場(主に在宅)で起きている患者・家族による暴力・ハラスメント対応検討
 - ・ガイドブックの配布及び学習教材動画作成・配信(在宅支援・訪問看護委員会)
- (4)プラチナナース活用促進に向けた検討
 - ・プラチナナース活用に係る調査の実施(社会経済福祉委員会) 「病院で働くプラチナナースの雇用と活用の実態調査」 対象:県内医療機関(会員施設)365 施設

3)「看護の心」の普及啓発

[15, 388]

- (1) 「看護の日」事業(共催:福岡県、後援:福岡県医師会、福岡県市長会、福岡県町村長会)
 - ①看護フェスタ福岡 2024 5月18日 参加人数 273名(高校生・看護学生によるボランティアを含む。) 内容:記念式典(表彰式、講演、講座)、アトラクション、看護の進路・進学相談、看護体験、展示コーナー等
 - ②看護の日特設サイト 4月8日~9月30日 アクセス数59,433件

内容:協会長挨拶、看護職の紹介、イベント案内、看護の進路・進学相談予約 等 オンデマンド配信内容:看護フェスタ福岡 2024 当日のダイジェスト動画、講演・講座の録画動画

- ③高校生・看護学生との意見交換会 年3回 学生ボランティア参加者数32名(7校)
- ④広報: Web 広告、ポスター・チラシ、福岡県の広報媒体、協会機関紙 等
- ⑤日本看護協会 PR ラッピングバスの運行(福岡県庁~福岡市内各所) 5月15日
- (2) 看護の出前授業
 - ①出前事業 4月~令和7年3月 計37回 対象:中・高校生

実施学校 32 校(高等学校 8 校、中学校 24 校) 参加者 5,828 名

内容:「看護の仕事について」「看護職への道」「いのちの大切さ、こころとからだの話」 「簡単な看護技術の体験」

講師:講師として登録している福岡県看護協会員を派遣

講師登録者数:232名

- ②出前授業の講師連絡会(看護の進路・進学支援委員会) 11月20日 参加者32名
- (3) ふれあい 看護体験 7月1日~7月31日、オンラインでの交流 10月1日~10月31日 対象:高校生
 - ・応募者 1,785 名 参加者 1,098 名 実施施設 82 施設 参加高校 90 校 内容:看護現場での体験とオンラインでの看護師と学生の交流を実施

Ⅲ |看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業⟨1-1(3)⟩

1. 看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業

1)福岡県看護学会(学会委員会)

[3,038]

(1)研究発表支援員制度

内容:発表者の研究に対して原稿のまとめ方の支援を行い、最終原稿作成までを支援する 支援員:29名(令和6年度登録者)

- ・発表者と支援員のための説明会及び面談会 8月9日 参加者 支援員16名 発表者16組
- (2) 第 24 回福岡県看護学会

集合開催 令和7年1月25日 オンデマンド配信 令和7年2月5日~3月5日

参加者数 711名 看護学校オンデマンド配信参加校 1校

テーマ:「看護の真価~看護の未来を語ろう~」

特別講演:「3度のがんを経験して私が感じたこと~看護職へのメッセージ~」 講師:磯田久美子氏

プログラム:教育講演・シンポジウム・演題発表(口演19演題・示説8演題)

(3)第25回福岡県看護学会テーマ等検討

(4)情報発信: 県学会ホームページのリニューアル、発信情報の充実及び強化

2) 看護研究倫理審查事業

·看護研究倫理審查委員会(1回) 審查実績:1件

看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業〈1-1(4)〉

1. 看護業務・看護制度の改革・改善等に関する事業

1)職能委員会事業

IV

[7, 534]

- (1)保健師職能委員会活動
 - ①母子とその家族のための地域包括ケア研修(保健師職能委員会・助産師職能委員会合同研修) 9月21日

内容:シンポジウム「社会的サポートが必要な母子とその家族のための地域包括ケア」

対象:保健師、助産師、看護師、准看護師、看護学生等 受講者40名

②保健師交流会 令和7年1月18日

内容:各分野の保健師からの話題提供「ネットワークづくりから始めよう私のキャリアデザイン」 フリートーク「日頃考えていること悩んでいること」

対象: 概ね保健師経験10年目までの保健師、看護学生 受講者28名

③組織強化会議 12月21日

テーマ:人材育成について

内容:意見交換「新任期と中堅期の人材育成の現状と課題について」

対象:福岡県統括保健師3名、管理期保健師4名、保健師職能委員長、専務理事 参加者9名

- ④新型コロナウイルス感染症対策の困難さに関する研究報告書の調査協力機関への配布
- ⑤組織強化のための入会促進活動

日本産業衛生学会九州地方会での入会案内チラシ配布 11月16日

福岡県保健師協議会研修会で看護協会の活動紹介 12月21日

- ⑥保健師職能委員会活動等の情報発信 フォトレポート「つぶやき宝箱」 研修開催報告1件
- (2) 助産師職能委員会活動
 - ①新人助産師研修 11月9日、11月30日、12月14日、令和7年1月11日(4日間)

内容:CTG、母体合併妊娠、産科出血、新生児フィジカルアセスメント、愛着形成、乳房管理・授乳、 正常分娩の助産診断とアセスメント、分娩第Ⅰ期の過ごし方とケアの実際、分娩介助の実際、 助產哲学 · 倫理

対象:助産師経験3年目までの助産師 受講者48名

②院内助産スキルアップ研修 7月21日、8月4日、8月18日(3日間)

内容:院内助産・助産師外来~今求められる助産師の役割~、スペシャリストに学ぶ妊婦健診の実際、 「子どもまんなか」で考える、誕生前から乳幼児期までの切れ目ない育児支援~小児科医師の視 点から~、喪失体験のある妊産婦とその家族の支援~グリーフケア~、助産の技を意識する~助 産専門職としての役割~、助産政策

対象:助産師経験3年目以上の助産師 受講者28名

③母子とその家族のための地域包括ケア研修(保健師職能委員会・助産師職能委員会合同研修) 9月21日

内容:シンポジウム「社会的サポートが必要な母子とその家族のための地域包括ケア」

対象:保健師、助産師、看護師、准看護師、看護学生等 受講者 40 名

④産科管理者交流会 令和7年2月22日

内容:産科にまつわる「経営戦略」「人材育成」についてのグループワーク・共有

対象:産科施設の管理者、役職者 参加者 18名

⑤学会発表:第13回日本公衆衛生看護学会学術集会

オンデマンド配信期間:令和7年1月4日~2月9日 発表者1名

発表テーマ:母子保健分野での精神的支援に関するシンポジウム開催により検討した多職種連携

[30]

- (3)看護師職能委員会 I 活動
 - ①研修会「准看護師対象 SBAR」 7月6日

内容: 患者の状態の変化を適切に伝えるためのコミュニケーションスキル、SBAR を学ぶ。 准看護師進学支援として情報提供。

対象: 准看護師及びその他の看護職 受講者 22 名

②研修会「特定行為研修修了看護師と診療看護師の活動の実際」 9月28日

内容:特定行為研修修了者と診療看護師からの実践報告及び管理者の立場から人材育成と支援について 学ぶ。

対象:看護職 受講者45名

③看護管理者の意見交換会~働き方改革~ 11月16日

対象: 主任以上の看護管理者

内容: 働き方改革をテーマに、多様で柔軟な働き方やタスク・シフト/シェアの意見交換を通し、自施設への適用について考える。

対象:看護管理者 受講者60名

- ④看護師職能 I · Ⅱ合同企画の検討
- (4)看護師職能委員会Ⅱ活動
 - ①在宅・施設看取り研修(福岡県補助事業) 9月14日

内容:在宅施設での看取りにかかわる看護職間の情報共有、ACP等

対象: 在宅・施設・診療所に就労している看護職 受講者94名

②在宅・施設管理者研修及び交流会(福岡県補助事業) 11月16日

内容:在宅・施設管理者のマネジメント力向上、元気が出る職場づくり

対象:在宅、施設系の管理者等 受講者29名

- ③看護現場(主に在宅)で起きている利用者・家族によるハラスメント対策
 - ・サポートブック及びオンデマンド配信動画の作成・配信
- ④情報発信
 - ・ホームページ(「在宅(領域)」ページ)を活用した情報発信
- ⑤看護師職能 I ・Ⅱ合同企画の検討
- (5)4職能委員会合同活動
 - ①合同職能集会(ナースプラザ福岡研修ホール) 6月22日

テーマ:ヤングケアラーを考える~若年性認知症の親と向き合うこどもたち~

講師:一般社団法人ケアラーワークス 副代表理事 伊藤耕介氏

- ②令和6年度職能委員会だより 42,000 部発行
- (6) まちの保健室
 - ·健康 21 世紀福岡県大会実行委員会 3 回
 - ・健康 21 世紀福岡県大会(飯塚市総合体育館) 10 月 14 日 出務者: 14 名(12 地区支部)

2) 看護制度に関する事業

[601]

- (1)看護制度に関する政策提言の推進
- (2) <u>進路に活かす「看護への道」説明会</u>(オンデマンド)(看護の進路・進学支援委員会) 7月~9月 対象:中学校・高等学校教諭、中学生、高校生、保護者 参加者 26名
- (3)看護学校と職場の情報交換会(看護の進路・進学支援委員会) 8月28日 参加者47名

対象:看護学校教員、県内施設卒後教育担当者

- 情報交換会実績報告書の作成、配布
- (4)「看護の進路・進学ガイドブック」改訂及び電子ブック作成・配信(看護の進路・進学支援委員会)
- 2. 医療安全対策に関する事業

医療安全推進事業

[1, 411]

- (1) 医療安全推進事業(医療安全推進委員会)
 - ①医療安全管理者養成研修(日本看護協会委託) 12月7日 受講者76名 オンデマンド配信研修35時間・演習(集合研修)5時間のうち、演習(集合研修)を実施

対象:医療安全管理者または1年以内に医療安全管理者になる予定の者

②研修会・交流会

- ・リスクマネージャー研修「コンフリクトマネジメントと医療メディエーション」 6月8日 受講者72名 対象:リスクマネージャー施設で医療安全管理に関わる者
- ・リスクマネージャー研修「明日から使える事例分析~mSHELL~」 7月5日 受講者85名

対象:施設で医療安全管理に関わる者

- ・医療安全管理者研修「急変時の迅速対応と RRS/交流会」 9月14日 受講者49名 対象:医療安全管理者(専従・専任・兼任)、看護職以外も可、研修・交流会の1日参加できるもの
- ・アーカイブ配信研修「急変時の迅速対応と RRS」 12月3日 受講者49名
- (2)看護職賠償責任保険制度の推進
 - ①保険制度加入の促進 ②看護職賠償責任保険制度の広報
- (3) 医療事故等情報提供及び相談対応
 - ①医療安全等の情報提供 ②事故発生時の情報収集・相談対応 ③医療事故に係る諸問題に関する支援
- 3. 災害による被災者の支援に関する事業

・災害看護事業[4, 157]

(1) 災害看護事業

①災害支援ナース養成研修(日本看護協会委託) 受講者 158 名 修了者 156 名

オンデマンド研修:9月9日~10月11日

演習(集合研修): 災害 (1回目)10月23日、(2回目)10月30日

感染症 (1回目)10月31日、(2回目)11月5日

②災害支援ナース養成研修 講師会議

(災害:全2回)8月16日、9月20日

(感染症:全2回)9月10日、10月2日

③災害支援ナース養成研修 企画・指導者研修 受講者3名

オンデマンド研修:7月1日~10月21日 演習災害編(オンライン):10月29日 演習感染症編(オンライン):10月24日

- (2) 災害発生時の支援
 - ・災害支援ナース派遣調整 なし
- (3) 災害発生時の体制強化
 - ①自治体等災害訓練への参加
 - ·福岡県総合防災訓練 6月2日 参加者1名
 - ・福岡県原子力防災訓練 11月30日 参加者1名
- (4) 災害時体制の整備

災害支援ナース備品・携行品の購入及び点検

4. 感染管理に関する事業

1) 威染管理事業 [1, 388]

(1) 感染管理に関する研修(感染管理委員会)

- ①感染管理担当者研修(3 日間) 9月27日、9月30日、令和7年2月7日 受講者計40名
- ②リーダーとして知っておきたい自部署を守る感染対策~感染リスクを考える~ 集合研修 7月2日 受講者116名、<u>アーカイブ配信</u> 9月19日 受講者47名
- (2)情報発信 感染管理に関する無料動画(2本)作成(感染管理委員会)
- (3) 感染流行に関する支援(感染管理委員会)
 - ①県内医療関連施設等の感染発生時の相談・支援
 - ②県内介護施設等の感染予防対策に関するラウンド実施
 - ・6月14日、9月24日、10月10日、10月17日、10月25日、12月6日、12月23日、令和7年2月14日 訪問施設 8施設(うち1施設は令和5年度未実施の施設)、訪問者16名

2) 健康危機対策事業 [926]

- (1) IHEAT 研修
 - ①福岡県新型インフルエンザ等感染症等業務に係る研修(IHEAT研修)(県委託) 11月20日

内容: 感染症の基礎知識・健康危機管理ついて、感染防護と防護服着脱について、応援者としての心構 え、積極的疫学調査について、積極的疫学調査の実際(演習)

対象:IHEAT要員(登録者)、潜在看護師および保健師等IHEAT登録予定者、市町村保健師等 受講者65名

訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業〈1-3(1)〉

1. 訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業

1)訪問看護ステーション「くるめ」

[213, 901]

- (1)訪問看護事業 訪問件数 7,626件/年
 - ・訪問看護事業の実践と充実を図った。
- (2)居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 1,592件/年
 - ・居宅介護支援事業の実践と充実を図った。
- (3) 看護小規模多機能型居宅介護事業(看護小規模多機能型居宅介護「すびか☆くるめ」) 利用者数 13~22名/月、障害児短期入所 26件/年
 - ・通所・宿泊のサービスと訪問看護・訪問介護サービスを組み合わせて、医療ニーズの高い方への生活支援を推進した。また、医療的ケアを要する障害児等の短期入所事業に対応した。
- (4) 久留米特別支援学校医療的ケア対応(久留米市委託事業) 対象児童 19名
 - ・日常的に医療的ケアが必要な児童生徒に対し、安全な教育環境支援のため適切な医療ケアを実施した。
- (5)研修・実習受入 延212名
 - ・実習受入:看護大学、看護専門学校、病院・訪問看護ステーション勤務看護師、介護支援専門員実務者 研修、認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修、認定看護師教育課程「認知症看護」等
- (6)社会参加に関する委員
 - ①久留米医師会看護専門学校、介護福祉士会筑後支部等講師 ②久留米市介護福祉サービス事業者協議会委員(介護支援専門部会・訪問看護部会) ③久留米市地域包括支援センター運営協議会委員 ④久留米市高齢者福祉計画及び介護保険事計画推進協議会委員 ⑤久留米市介護認定審査会委員 ⑥大牟田市介護認定審査委員 ⑦福岡県介護保険審査会委員 ⑧福岡県訪問看護ステーション連絡協議会委員 ⑨福岡県小児等在宅医療推進検討会委員 ⑩福岡県訪問看護ステーション連携強化事業委員 等
- (7)普及・啓発活動
 - ・機関誌「はーと TO はーと」年1回、すびか☆くるめ NEWS 毎月、すびか☆くるめ元気通信 発行
- (8)看護職員の資質向上
 - ・事例検討会・デスカンファレンス(全例)実施、毎朝:訪問看護利用者の看護方針・情報共有
 - ・所内学習計画に基づいた学習会の開催及び個人研修計画表に基づいた研修受講
 - ・専門性の高い看護師による看護の実践・指導・相談
- (9) 訪問看護のための ICT (情報通信技術) 導入と活用
 - ①訪問看護記録の電子運用 ②ICT を活用した多職種会議 ③ICT を活用した研修 ④とびうめネットによる多職種連携 ⑤ICT を活用したミーティング(利用者の看護方針・情報共有等) ⑥スプレッドシートによる訪問スケジュール管理

2)訪問看護ステーション「こが」

[68,778]

- (1) 訪問看護事業 訪問件数 7,394件/年
- (2)居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 500件/年
- (3) 地域との交流を促進し、ニーズを把握する
 - ・古賀市健康福祉まつり出展 10月20日
 - ・行政行事の救護班参加 7月27日、10月13日、10月26日、11月17日、11月23日、令和7年3月30日
- (4)研修・実習の受け入れ 166件(内訳:看護職5件、看護学生158件、介護支援専門員実務者研修3件)
- (5)社会参加に関する委員

福岡県国民健康保険団体連合会介護給付費等審査委員会委員、粕屋保健所運営協議会委員、福岡市福祉用具普及事業運営協議会委員、古賀市地域ケア会議アドバイザー、博多高校専攻科講師、古賀市健康福祉祭り実行委員

- (6)普及·啓発活動
 - ・機関誌「わたぼうし」の発行(年1回)
 - ・古賀市健康福祉まつり
- (7)看護職員の資質向上

事例検討会、困難事例検討会 月1回、訪問看護に関する情報共有・勉強会 週1回 介護支援専門員に関する情報共有、勉強会 週1回

- (8) 訪問看護のための ICT (情報通信技術)活用
 - ①訪問看護記録の電子運用 ②ICT を活用した多職種会議 ③ITC を活用した研修
 - ④ICT を活用したミーティング、⑤スブレットシート活用による訪問スケジュール計画、調整
 - ⑥スマートフォンを活用したマイナンバーカードのオンライン資格確認

3)訪問看護推進支援事業

[18, 800]

- (1)訪問看護師養成講習会(県委託)
 - ①入門編(集合研修1日+実習0.5日間) 11月27日 受講者32名(うち実習参加者16名) 修了者30名
 - ②新任期(訪問看護 e ラーニング+集合研修 2 日・実習 1 日間) 7月31日~10月29日 受講者37名 修了者34名
 - ·公開講座(1 日間) 10 月 29 日 受講者 19 名
 - ③管理期(事前学習+集合研修 3.5 日間) 11 月 19 日~令和 7 年 2 月 20 日 受講者 27 名 修了者 25 名 · 公開講座 情報交換会(0.5 日間) 12 月 20 日 受講者 0 名
- (2)在宅支援·訪問看護委員会
 - ①訪問看護実践交流会

「医療的ケア児・者への訪問看護の実践交流会」(ハイブリッド開催) 9月27日 参加者30名

- ②訪問看護師養成講習会管理期受講者との情報交換会の実施 「訪問看護事業所の ICT 化について」 12月20日 参加者25名
- ③訪問看護事業所のための、暴力・ハラスメント対策に係るガイドブック・学習教材動画の提供と評価

4)訪問看護ステーション支援事業

[346]

- (1)訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所運営会議の開催(2回)
- (2) 福岡県訪問看護ステーション連絡協議会・総会での情報共有・情報交換(2回)
- (3)団体への加入一般社団法人全国訪問看護事業協会(正会員)、公益財団法人日本訪問看護財団(賛助会員)

VI 地域の保健・医療福祉活動等に関する事業<1-3(2)>

1. 地域の保健・医療・福祉活動等に関する事業

1) 地区支部事業

[11, 205]

- (1)地区支部活動(詳細は、地区支部事業報告参照)
 - ①施設代表者会議、役員会議、地区支部研修、看護の取組み発表等
 - ②まちの保健室の開催:健康相談、脳年齢測定、血圧測定、体脂肪測定、キッズ白衣体験等 18回 参加者:2,001名
 - ③地区支部長会への参加
 - ④他団体と共催事業:研修(看護生涯教育)、まちの保健室(県民健康づくりセミナー、健康フェア等への出展)、イベントへの救護応援等
 - ⑤ 支部会員数の目標設定、入会促進に向けた広報等
- (2)健康21世紀福岡県大会(飯塚市総合体育館/主催:福岡県) 日程:10月14日 参加者150名
 - ①12 地区支部:健康相談、血圧測定、体脂肪測定、肌年齢測定等
 - ②会議等:健康21世紀福岡県大会実行委員会 年3回 出席者:1名

健康 21 世紀福岡県大会実務者会議 年 2 回 出席者: 2 名

- (3) ホームページ、機関紙(よかナースふくおか)を活用した情報発信の強化
 - ・ホームページを活用した情報発信 31件
 - ・機関紙を活用した情報発信 4回
- (4) 行政と看護職の連携及び多職種連携の推進強化
 - ①行政が主催する会議への委員の推薦、会議への出席
 - ②地域包括ケアシステムの実現に向け、地域で開催される他団体会議や研修での情報共有
 - ・地域医療構想調整会議、地域包括ケアに関する会議、保健所運営協議会等
 - ③協会本部と地区支部の連携強化
 - ・コミュニケーションツールを活用した地区支部との情報共有と連携の強化
 - ④施設会員代表者間の情報交換
 - ・コミュニケーションツールを活用した施設会員代表者との情報共有と連携の強化
- (5) 各委員・表彰受章候補者等の推薦
 - ・表彰候補者の推薦(福岡県看護協会長表彰、福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知 事表彰、県救急功労者表彰、福岡県公衆衛生事業功労者に対する公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構 理事長表彰)
 - ・推薦委員会への日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の推薦 64名
 - ・福岡県看護協会代議員候補者の推薦 110名
 - 介護認定審査会委員及び外部委員の推薦
- (6) 地区支部長会 3回(4月、9月、12月)

2) 災害対策事業 [42]

- (1) 災害時の派遣・受援体制の強化
 - 被災地への災害支援ナースの派遣実績:令和6年度派遣なし
- (2)災害対策本部会議の開催
 - · 危機管理対策本部会議 1回
- (3) 防災会議等への出席
 - 福岡県総合防災訓練全体会議
 - 福岡県原子力防災訓練全体会議及び分科会
 - •福岡県水防協議会
 - ·福岡市防災会議幹事会議
 - · 久留米市防災会議幹事会
- (4)訓練への参加
 - ·福岡県総合防災訓練 6月2日
- (4) 感染症にかかる会議等への出席
 - 福岡県感染症対策連携協議会及び福岡県感染症対策連携協議会医療専門部会

その他:本会の目的を達成するために必要な事項

1. 国際交流に関する事業

1)国際交流事業

VII

- (1) JICA への協力
- ・2024 年度 JICA 課題別研修「地域保健向上のための保健人材強化」 「福岡県看護協会における保健人材育成について」 専務理事 令和7年2月10日
- 2. その他 本会の目的を達成するために必要な事業

1)本会の組織力の充実強化

- (1)公益社団法人の組織強化と運営の充実
 - ①公益社団法人の組織の強化
 - ・公益法人制度改革に係る定款の変更案(規約検討委員会)

- ②理事会・委員会等の活動の充実
- ・理事会でのペーパーレス化の推進及びコミュニケーションツールの活用拡大
- ③地区支部との連携強化
- ・ホームページ「地区支部活動」での活動情報の発信強化 31件
- 施設間連携のためのコミュニケーションツールの運用 325 施設/827 施設(参加率 39.3%)
 令和6年2月より運用を開始し、14地区支部中12地区支部で運用中。
- ・福岡県看護協会代議員選挙(110名)及び補欠選挙(2名)の実施
- ④看護職間の連携強化
- ・看護管理者が共に学びを深める会 7月13日 参加者44名、12月14日 参加者31名
- ・在宅領域で働く看護職への情報発信:ホームページに「在宅(地域)」ページを新設
- ⑤行政と看護職の連携及び多職種連携の推進強化
- ・福岡県・福岡市・北九州市等市区町村との連携強化
- 関係団体との連携強化

医療団体協議会(福岡県看護協会、福岡県診療放射線技師会、福岡県栄養士会、福岡県臨床衛生検査技師会) 年4回開催

NPOST ワンヘルス研修バスツアー(福岡県) 11月3日 参加者2名 医療技術者セミナー 令和7年3月1日 参加者80名

• 意見交換会等

五師会(福岡県医師会、福岡県歯科医師会、福岡県薬剤師会、福岡県獣医師会、福岡県看護協会) 11月20日 参加者5名

- ・フローレンス・ナイチンゲール生誕記念祭 5月17日 出席者1名
- ・看護大学・看護学校等の入学式・戴帽式・卒業式への出席 出席9回、祝電41件
- ・行政、他団体主催会議等の委員就任と会議への出席 就任者数 延べ 444 件、年間出席数 128 件
- ・他団体主催の学会・イベント等への名義後援 44件
- ⑥諸規程の整備
- ・諸規程の一部改正(定款細則、総会議事運営規程、謝金規程、会計処理規程、事務処理規程、職員給与規程、訪問看護ステーション職員給与規程、訪問看護ステーション「こが」非常勤職員給与規程、処遇改善手当の支給に関する規程)
- ・諸規程の新規制定(事務局の組織及び重要な職員を定める規程、80周年記念誌編纂委員会設置規程)
- ・各委員会及び事業に関する規程の整備(保健師職能委員会規程、助産師職能委員会規程、看護師職能委員会 I 規程、看護師職能委員会 II (介護・福祉関係施設・在宅等領域) 規程、教育委員会規程、新人看護職員研修運営委員会規程、社会 経済福祉委員会規程、学会委員会規程、看護の進路・進学支援委 員会規程、医療安全推進委員会規程、災害看護委員会規程、感染 管理委員会規程、在宅支援・訪問看護委員会規程、広報出版委員 会規程、認定看護管理者教育運営委員会規程、看護研究倫理審査 委員会規程、規約検討委員会規程、認定看護管理者教育規程、認 定看護師教育課程規則、認定看護師教育課程規則施行細則)

(2)会員確保対策

- ①会員 42,061 名、就業者の 50.7%(就業者数は 83,040 名/令和 4 年度衛生行政報告例による) 支部会員数の目標設定、非会員への加入促進
- ②会員専用マイページ「キャリナース」の登録と利用の促進
 - ・福岡県会員の登録率 44.7%(18,796 名)
- ③事業案内パンフレット「看護の未来がここから生まれる。」改訂 5,000 部 看護学生を中心に配布
- ④会員の福利厚生事業の充実とホームページでの広報強化
 - ・会員割引優待の提供(よしもと福岡劇場お笑いライブ、快活フロンティア、BOSS E・ZO FUKUOKA、メガネスーパー、アート引越センター、サカイ引越センター、ギフト専用オンラインショップ、NOVA、Gaba、家事代行サービス、住友林業、パーソナルトレーニング、弾性ストッキング、博多座、ベルコ)
 - ・ハーモニーランド無料ご招待 1,210件4,059名利用 ・城島高原パーク入園料無料 311名利用

- ・アフラック団体割引契約 556件(昨年比94%)
- ・見舞金の支給 弔慰金11件、罹災見舞金 1件
- ⑤看護学生の福岡県内就職の促進
 - ・看護学校への訪問活動
 - 9月25日~令和7年3月6日 訪問24校1,047名、資料配布8校424名 計1,471名
 - ・看護大学での会長講義
 - 4月24日~12月23日 訪問9校821名
- (3)看護連盟との連携
 - ①福岡県看護政策懇話会 4回 4月19日、6月4日、10月2日
 - ・福岡県に対する予算・政策要望事項の進捗確認及び次年度要望事項検討
 - ②福岡県への要望書提出 8月2日
 - ③総会への参加 日本看護連盟総会 6月13日、福岡県看護連盟総会 6月30日
 - ④九州ブロック看護管理者等政策セミナー(熊本) 11 月 21 日・11 月 22 日
 - ⑤看護協会・看護連盟合同会議 11月1日
- (4)組織運営

諸会議の開催

- ①代議員制による通常総会 6月22日 出席者:総代議員217名中215名(委任状出席者7名を含む。)
- ②合同職能集会「ヤングケアラーを考える~若年性認知症の親と向き合うこどもたち~」6月22日
- ③理事会 11回 ④常務理事会 5回 ⑤地区支部長会 3回 ⑥委員長会 1回
- (7)委員会(詳細は、各委員会報告参照)

保健師職能委員会 12 回、助産師職能委員会 12 回、看護師職能委員会 I 11 回、看護師職能委員会 II 11 回、教育委員会 9 回、新人看護職員研修運営委員会 8 回、社会経済福祉委員会 12 回、学会委員会 10 回、看護の進路・進学支援委員会 11 回、医療安全推進委員会 8 回、災害看護委員会 11 回、感染管理委員会 11 回、在宅支援・訪問看護委員会 9 回、広報出版委員会 12 回、認定看護管理者教育運営委員会 7 回、看護研究倫理審査委員会 1 回、80 周年記念誌編纂委員会 1 回、規約検討委員会 1 回、推薦委員会 5 回、選挙管理委員会 3 回

- ・教育研修調整会議 11月6日
- ⑧令和6年度福岡県看護協会代議員研修会 4月26日 出席者 代議員192名
- ⑨令和6年度日本看護協会代議員研修会 5月16日 出席者 代議員39名、予備代議員39名
- (5)表彰等
 - ①福岡県看護協会長表彰 30名
 - ②福岡県公衆衛生事業功労者に対する公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構理事長表彰 1名
 - ③福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知事表彰候補者の推薦 15名
 - ④救急医療関係功労者知事表彰 0名
 - ⑤日本看護協会長表彰候補者の推薦 9名
 - ⑥日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名
- (6) 監査
 - ①令和5年度全期監查 5月13日
 - ②訪問看護ステーション上期監査(訪問看護ステーション「くるめ」) 10月30日
 - ③月次会計監査 年12回、訪問看護ステーション 年6回
 - ④全国健康保険協会管掌健康保険及び厚生年金保険被保険者の資格及び報酬等の調査 12月13日
- (7) 「ナースプラザ福岡」の運営・管理等
 - ①「ナースプラザ福岡」の会館管理
 - ・会館保守点検 年61回

建物・建物設備点検[全57項目]、消防設備点検2回、電気設備点検1回、舞台照明設備点検1回

- ・清掃管理 日常清掃 毎日 全館清掃(臨時清掃含む) 年15回
- 消防避難訓練 令和7年3月24日(協力:九州防災工業)
- ②インフラ(通信・IT)管理
- ナビダイヤルの導入
- ・<u>Microsoft365</u> の運用管理

- ・セキュリティ強化(インターネット接続における防御層の構築)
- ・会館内のWi-Fi 設置エリア拡大(事務局ネットワーク)
- ③「ナースプラザ福岡」の広報
- 地下鉄構内近郊地図への表示、電柱広告
- 4.感染対策
- ・会館内の感染対策(自動手指消毒機 12 台設置)
- (8) 職員研修
 - ・人権同和研修 7月30日、7月31日、8月19日、8月27日 参加者40名
 - ・職員研修「行動経済学研修~会員数増を目指して~」 11月11日 参加者46名
 - ・職員研修「個人情報の取扱いに関する研修」(WEB) 令和7年3月5日~3月28日 49名
- (9) 主なメディア掲載
 - ・讀賣新聞記事掲載「看護の日」5月12日発行
 - ・福岡ふかぼりメディアささっとー 5月掲載 等
- (10)視察等
 - ·福岡県定期立入検査 令和7年2月20日
- (11)DX 推進に向けた課題の抽出・検討等
 - ・ペーパーレス化推進に向けた情報収集(電子保存方法・電子決裁)
 - ・テレワーク導入における情報収集・運用方法の検証
 - ・税金の電子申告導入
 - ・委員会活動における LINE WORKS の試行的導入

2) 日本看護協会との連携

- (1)日本看護協会総会及び諸会議参加
 - ①令和6年度日本看護協会通常総会(幕張メッセ) 6月6日 代議員42名
 - ②全国職能別交流集会 6月7日
 - ③日本看護協会理事会 6回
 - 5月10日、6月6日、7月25日~26日、9月20日、11月28日~29日、令和7年2月27日~28日
 - ④法人会員会(中央) 5回
 - 5月10日、7月26日、9月20日、11月29日、令和7年2月28日
 - ⑤地区別法人会員会・法人会員連絡会(九州地区)(熊本) 10月31日・11月1日 出席者2名
 - ⑥地区別職能委員長会(保健師、助産師、看護師 I、看護師 II) 11月1日 出席者4名
 - ⑦全国職能委員長会(保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ) 8月2日、令和7年3月7日 出席者4名
 - ⑧令和7年度日本看護協会通常総会代議員42名・予備代議員の45名の選出(推薦委員会・選挙管理委員会)
 - ⑨令和7年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名
 - ⑩令和7年度日本看護協会長表彰候補者の推薦 9名
- (2)都道府県看護協会担当者会議等
 - ①ナースセンター事業担当者会議 5月21日 参加者13名
 - ②都道府県看護協会会員情報管理情報交換会 7月4日 出席者2名
 - ③都道府県看護協会看護労働担当者会議 7月18日 出席者2名
 - ④ナースセンター事業担当者情報交換会 7月24日、9月12日、11月28日、令和7年1月29日 参加者 13名
 - ⑤都道府県看護協会の会員拡大に向けた検討会 8月1日、10月16日、令和7年1月24日 出席者9名
 - ⑥都道府県看護協会教育担当役員会議 8月8日 出席者2名
 - ⑦医療事故調査制度に関する情報交換会 9月18日 出席者2名
 - ⑧都道府県看護協会政策責任者会議 9月19日 出席者2名
 - ⑨都道府県看護協会広報担当役員会議 11月7日 出席者 2名
 - ⑩都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 11月22日 出席者1名
 - ①都道府県看護協会健康危機管理担当者会議 12月19日 出席者2名
 - ②全国看護基礎教育担当役員会議 令和7年2月4日 出席者3名
- (3) 研修会·説明会等

- ①日本看護協会主催
- ・看護補助者を対象とした研修説明会 5月17日 参加者3名
- ・労働と看護の質向上のためのデータベース (DiNQL) 事業に関する都道府県看護協会役職員向け説明会 5月24日 参加者4名
- ·都道府県看護協会図書室担当者研修会 9月12日 参加者1名
- ・公益法人運営に関する勉強会 9月27日 参加者2名
- ・認定看護管理者教育機関個人審査の変更に伴う説明会 10月29日 参加者6名
- ・認定看護管理者教育課程の見直しに関する説明会 11月7日 参加者5名
- ・2025 年度「地域の実情に応じた看護職確保推進事業」説明会 令和7年3月14日 参加者9名 ②他団体主催
- ・日本看護サミット 2024 11 月 30 日 参加者 2 名
- (4)政策への参加
 - ・日本看護協会の重点政策の推進 ・日本看護協会との連携

3) 収益事業

- (1)施設の貸与
- ①テナント事務所として5団体に計6部屋提供
- ②看護・介護・医療・健康等に関する研修会・会議開催に対する施設貸与 148件
- (2) 手数料収入
- ①学会及び研修会等における図書の販売を斡旋する手数料 930件
- ②飲料の自動販売機手数料 7,858件

4) 設備投資

- ・ナースプラザ福岡の環境整備
- ①研修ホール音響設備増設 6月18日
- ②事務室機能改修工事 令和7年2月22日~2月23日